

【塩づくり体験】(H28・8・4 木)

今年度の新しい試みとして、生徒会主催の行事に協賛する形で、吉良歴史民俗資料館で塩づくり体験を実施しました。生徒、保護者、教員を併せて約40名の参加がありました。かつては付近が塩田であった吉良高ならではの行事です。

午前中は塩田に砂と海水を撒きました。その後ビデオを観て、吉良の塩づくりの歴史を学びました。午後は乾燥した砂を集め、そこからかん水(濃い塩水)を採り、煮詰める作業をしました。最後に、スイカにその塩をつけておいしくいただきました。

真夏の太陽が照りつける一日でしたが、生徒といっしょに郷土について学ぶよい機会になりました。



【卒業生の話を聞く会】(H28・8・10 水)

これも今年度の新しい試みです。吉良高を3年前に卒業した大学生5名を講師に招き、3年普通科生徒と保護者に話をしてもらいました。

講師の卒業生たちは、各自の経験談を交えて、後輩たちに受験勉強の取り組み方をアドバイスしてくれました。「受験はチーム戦。クラス全体で勉強する雰囲気作りを。」というある学生の言葉が印象的でした。

また保護者に対して別の学生が、「自分が頑張っていることを否定されると辛い。やりたいことを本人が納得するまでやらせてあげてほしい。」と熱く訴えかけました。親子で進路先について話し合う際に参考になるひと言でした。

